



平成二十年度の通常総会
は去る四月二十二日、
新安比温泉を会場に出
席者二十九名、委任出
席一八名、合計一四
七名のもと開催されま
した。
総会には田村正彦市長

H20.4.23 新安比温泉 平成二十年度 八幡平市商工会 女性部 通常総会を開催

高橋富一商工会長、高橋一夫商工観光課長、高橋賢悦商工労政係長の来賓のご臨席をいただきました。議長には宮野干菜さんが選出され、議案第一号平成十九年度事業報告・決算、議案第二号平成二十年度部会費、議案第三号平成二十年度事業計画・予算案の議案は原案通り承認決定されました。

総会終了後は、踊りあり歌ありと会員相互の親睦会が和やかに行われました。

高橋賢悦商工労政係長の「次年度もがんばっていきましょ」という挨拶とともに三本締めで閉会となりました。(規)

「お客様の声にこたえ、二期一会の心を大切に。」

四月二十三日(水)新安比温泉において講師・金萬信雄氏(支配人より)「おもてなし講座」をテーマに講演をいただきました。より良いおもてなしをする為に、ネットを通してHPへ「感想情報」の書き込みメールを設け、お客様の声を直接聞きながら、社内でのミーティングを毎日行い、お客様の要望に答えら

れる様、日々努めておられるとのことでした。

おもてなし講座

講師 新安比温泉支配人金萬信雄氏
H20.4.23新安比温泉にて



「おもてなしは主婦がプロ」と語る金萬氏

また、金萬氏は「おもてなしは主婦がプロ」と言われ、私も何気なくお客様を迎えておりましたが、改めて主婦のプロとして、お客様に気持ち良く来ていただける様、そしてまた、お客様に「また来たい」と思っていたいただける様な「心地好い」おもてなしが出来る様に心がけていきたいと思っています。(規)

部員の皆さんへ

八幡平市商工会女性部長
遠藤 一子

六月十四日の岩手・宮城内陸地震にはビックリしました。五月にありましたミャンマーや四川省の地震があったばかりですので、被害にあわれた皆様にはお見舞い申し上げます。

会報は唯一女性部の皆さん全員(一四八人)に配布できるもので、一人でも多くの方に楽しんでいただけたら幸いです。先日部員さんから「会報楽しみにしています。女性部活動に協力できなくて申し訳ないです。」と言われましたが私は「仕事を一番にして時間がありませんでしたら行事に御協力下さい」と言ってお別れました。

色々な職業に携わっている女性部員の皆さんに助けられ、いつも刺激と同時に感動をいただきながら活動しています。ほかほか陽気の中、六月十日商工会の日記念事業の花いっぱい運動を行いました。三十二名の参加で、夏を思わせるような暑さでしたが、色鮮やかな花々に囲まれ、幸せを感じる自分がそこに居ました。皆さんの笑顔や笑い声に、やっほんこつに、良かったと思えました。私達、八幡平市商工会女性部は元気のいい明るい女性部です。

新人部員さん紹介

津志田 晴美さん
(有) 岩手クリーン環境

帽子で、産業廃棄物処理業を営んでいます。女性部活動と皆さんとの出会いを楽しみにしております。これから、よろしくお願ひします。



西根・松尾地区 花いっぱい運動

商工会の日記念事業として六月十日、青年部と共催で花いっぱい運動が実施されました。前年度までは、ストップマーカーを横断歩道に張っていましたが、今年度は(株)岩手エッグデリカさんで寄せ植え講習会が行われました。地元のお店の人たちだといことで、特別に味付けたまごの工場見学もさせ

季節の花で寄せ植え作り

花いっぱい運動

ていただきました。

ト、アンプも一時間毎に消毒をするという衛生管理の厳しい中、社長さんから説明をしていただきながら包装シールを見学しました。帰りに、飲み物とおみやげもいただきました。あじなごいごいお楽しみ。

見学の終わった人からお花の高低や色あいを考えながら花苗を選びセリ、長く植え付け、参加者三十四名の各店舗に飾りました。

またベコニアを植えたプランターを公共施設にも設置しましたので、水やじなの協力をお願いします。

(秋子)



岩手エッグデリカさんで行われた寄せ植え講習会

安代地区 ハンギングバスケット づくり講習会

今年で八回目となるハンギングバスケットづくりは六月十二日～十三日の二日間にわたり行われました。ボランティアの協力も頂き大小百五十個のハンギングバスケットが完成しました。JR荒屋新町駅前にも五十二個のプランターを飾っています。



安代地区のハンギングバスケットづくり

水やりと花の手入れは地域の人達や部員が交代でやることにしました。予算等の今後の課題もありますが継続に向けて頑張っていきたいと思っています。(いしだ)

荒屋新町駅構内花植え

安代地区で例年行っている荒屋新町駅構内の花植えを今年も五月十七日に実施しました。その一週間前には草取りをしました。その時は肌寒い日でしたが当日は「転初夏を思わせる暑い日となりました。」

少ない人数でしたが二ヶ所、三つの花壇に色とりどりの花を手際よく植えていきました。

町内外の電車で訪れる方々の目を楽しませ、心を和ませてくれればと願っています。(英子)



荒屋新町駅を彩る花壇の花植え

不動の滝祭り

H20.5.3
安代・不動の滝
桜松公園



五月三日(土)不動の滝まつりが行われました。天候や、桜の開花も心配されましたが、晴天に恵まれ、桜も程良く咲いて、喜足も大きく賑やかでした。

女性部は、ソバやホットコーヒー、たご焼き等出しましたが、売れ行きも良く、ソバが足りなくなつて、お姉様方も売れてしまつたのでは...と思つたくらい... (笑) 母の日が近いからと、八十五歳の老紳士が、チョコレートを下さいました。その方は、毎年いらして、「来年は来れるかなあ...」って。元気で過して、是非、来年もいらして下さいと話しました。

イベントやまじりは、関係者は大変だけど楽しみに待ってる人がいるんだなあって改めて実感しました。人々が分け隔てなく、和気あいあい集まれるまつりって、大切です。 (ちはる)



美味しいソバやコーヒーが好評

毎年受けよう 健康診断

「生活習慣予防検診について」と題し、六月二十五日商工会館において八幡平市の保健師藤田濱子さんを講師にお迎えし講演いただきました。

毎年、市で行っている検診の結果を基に生活習慣病の予防方法などを伺いました。

- ポイント① 運動を増やす
- ポイント② 食生活の改善

特別なことをしなくても毎日少しずつ心がけることが大切との事でした。

また印象に残ったことは平成十九年度の市の検診で癌が発見された人は二十四人だったそうです。早期に発見することが大事なので検診は面倒がらず必ず受けるようにしたいものです。(英)



保健師藤田濱子さんの講演で、生活習慣を見直す機会となった

EM菌講習会

環境美化は 身近なことから

六月二十五日商工会館においてイーハトーブオ安比高原自然学校講師であり、NPO 地球環境共生ネットワーク・EMインストラクターである松尾在中の島山英夫氏をお迎えし、EM菌講習会が行われました。

【EM発酵液】の作り方は簡単で持ち寄った米のとぎ汁にEM・糖蜜・セラミックスを入れ七日〜十日おく

と完成します。それを五百倍に薄め普段の生活の中で活用します。例えば風呂・流し・溝などに撒くと排水管や水質が浄化されます。また、花壇や畑に撒くと肥料にもなります。

EM発酵液作成のあとは【EMボカシ】をしてみました。

米ぬかにEM・糖蜜・セラミックスをませ発酵させて三週間程で完成します。これも元肥・追肥に最適です。

このように毎日でも米のとぎ汁や身近にある米ぬかを利用してできるEM液やボカシを利用することで化学洗剤・化学肥料より効果があり、

さらに化学物質を排除することで地球環境の美化に役立つことができるという優れたものです。

島山さんは修学旅行で岩手を訪れる生徒さんたちや各地区をまわって地域の方たちへの普及につとめているそうです。この機会に私たち女性部も毎日の生活の中に取り入れ、少しでも環境の美化に貢献できるようにしたいと思いました。(英)



EMインストラクターの島山英夫氏によるEM講習会

女性部リーダー 研修会に参加して

六月四日、五日第一回女性部リーダー研修会が、西和賀町湯本温泉「ホテル対滝閣」で行われました。八幡平市商工会女性部からは、遠藤部長さん、向井トシ子さん、私と四日市事務局さんの四人が出席しました。

席上、西和賀町長の高橋繁さんの「女性の役割」についての講演があり、男性を支える町の隆盛に率先して活躍する婦人会を紹介。調和のとれた家庭・地域は、各々の役割を担うことで築かれ、世の中の発展につながっているのだと感じました。続いて人間としての品性を磨くことの大切さなど、有用なお話をして下さいました。

研修会の二次会は平成二十年度商工会女性部主張発表岩手県大会が行われ、最優秀賞「岩手県知事賞」を獲得したのは「女性部活動と地域振興まちづくり」と題して発表した葛巻町商工会女性部部长、近藤とし子さんでした。近藤さんは、現在部員七十八人の部長をしています。この方々の住んでいる葛巻町は、ミルク、ワイン、風力発電で知られている町です。女性部として活気のある町にしたいと考え、笑顔の

バッチを製作し、それを胸につけての発表でした。映画観賞会があった時部員が百円の缶コーヒーを販売して資金作りをしたそうです。また商店街を明るくするため、店頭飾る小物等を製作したり、看板夢灯りの箱を作ったりしたそうです。その作品を出席者に見せて下さいました。

一体となって活動する葛巻町の女性部の皆さんの明るい笑顔が伝わって来ても感動しました。

最後に、たくさんのお話を学び盛り多かつた研修の場を与えていただいたことに感謝すると共に、私達も市の活性化のため、もっと工夫しアイデアをねりながら頑張りたいと思い家路に着きました。

充実した二日間を本当にありがとうございました。(三ノ)



研修会に参加したメンバー

八幡平市名所案内

八幡平樹海ライン

国立公園八幡平の真只中、岩手山や八幡平のバツラマを眺めながら原生林を縫うように走る八幡平樹海ライン。八幡平山頂から松川温泉までの山岳観光道路を絶好のドライブスポット。火山台地特有の名湯秘湯が点在し、高山植物の群生地帯や多様なトレッキングエリアのアクセスマインとしても多くの登山観光客が利用する。



松川温泉

国立公園八幡平は、市民の皆様ならびに子どもも存じだと思いますが、今回は樹海ラインに沿った八幡平をご紹介します。

樹海ラインは、平成五年開通しました。八幡平頂上から、東日本で最も標高の高い露天風呂がある藤七温泉を通り、地熱の蒸気がもうとうと噴気をあげている太古の息吹、岩の間を女性的に優しく流れ落ちる涼風の滝、高山植物の咲きみだれる湿原を眺めながら松川温泉まで車で約三十分。アオモリトトマンなどの樹海、岩手山や裏岩手の素晴らしい山々の姿を臨む、パノラマ山岳観光道路です。終点の松川温泉は、いわゆる山の中の秘湯です。三軒の宿は個性的な露天風呂を持っており、乳白色の湯

はかけ流しで、いつでも湯舟から溢れています。

この松川温泉には、日本で初めての、地熱の蒸気を利用してタービンを廻す地熱発電所があります。又この蒸気を使って染色する地熱蒸気染めの工房「夢蒸染」があり、展示販売もしていますし、予約をすれば、染色体験ができます。

地球の内なるエネルギーと、自然の雄大さを肌で感じる事ができるエリアです。ぜひ一度お出かけになつてみて下さい。(孝子)



涼風の滝

焼走り登山マラソン

八幡平市商工会女性部の取り組み

早朝クリン作戦

七月二十三日に早朝クリン作戦を行いました。生憎の雨模様になりましたが、当日各地からお来しになるランナーの方々も気持ち良く走れる様に願いながらゴミ拾いを行いました。

唐松林の中の、旧道を利用したコースは、マイナスイオンたっぷり、ウォーキングにも最適だと思えました。

運営ボランティア

一回目の大会からの参加です。名前もあまり知られていない岩手の西根町という小さな町に全国からやってきたのです。最高の笑顔と冷えたトマト、味噌付きゆづりに豚汁。ねぎらいの言葉に選手の方から「こんなサービス他にはないよ。岩手はいねえ。」その一言がその都度お手伝いする励みになっているような気がします。なにより無駄のない筋肉、ひき締った体を見て、メタボまっしぐらの自分に「明日からダイエット」とつぶやくのです。時は町から市になり大会も手際よく運んでるように思います。



そして素朴に一生懸命な気持ちは変わることはないように思います。ちなみにいまだ体型は素朴にメタボまっしの私です。(遠藤)

新任の事務局 紹介

四日市 信也 主事

前任地：葛巻町商工会
葛巻町出身の三十二才
昨年十一月に結婚し新婚ホヤホヤです。
趣味：読書
好きなものは芋焼酎と、少しでも料理をします。
得意料理は野菜カレーです。



今後の事業予定

- ◎地元学講座 九月十日
今回は安代地区です。安代地区を歩いて「再発見」、もっと地元を知ろう。
- ◎研修視察 十月一日(水)
野田村国民宿舎「えぼし荘」体験事業(塩作り・陶芸・ペンダント作り のうち一つ体験)。久慈の道の駅 等。
- ◎山賊まつり 十月十一日(土)~十三日(月)
※部員の皆様、多数ご参加下さい。

編集後記

暑い暑い「夏」がやって来ましたが皆様如何お過ごしでしょうか？部員の皆さまからご投稿いただきました「きらめき」が出来上がりました。ご感想やご意見をお聞かせ頂きながら皆様との絆を大切にしたいと思っております。(山根)

「マイバッグ」持参運動 & 「マイ箸」運動

買い物袋持参は自らも行ない、また消費者へも積極的に呼びかけよう。マイ箸持参を習慣化しよう。これらは資源の有効利用であり、ゴミ減量化につながる。ゴミ問題が深刻化している中、一人一人の心がけが地域環境を、ひいては地球環境を守ることになる。